

## 高輝度・高画質のレーザープロジェクターで より集中できる研修・コミュニケーション環境を実現



### 第一三共株式会社様 NEXUS HAYAMA

導入システム: プロジェクター・リモートカメラ

導入時期: 2019年9月 導入地域: 関東

#### 課題:

- ・照明を落とさなくても鮮明な映像で研修に集中できる環境を構築したい。
- ・ランプ交換やトラブル対応など運営管理の負担を少なくしたい。

#### 解決策:

- ・現在の使用環境にあった高輝度レーザープロジェクターにリプレイス。

“

明るく鮮明な映像で、長時間におよぶ研修や会議でも参加者がストレスを感じず、集中できる環境を整えることができました。

”

第一三共ビジネスアソシエ株式会社  
総務推進部 総務・法務グループ  
主席 大谷 尚 様

### 背景

#### 研修や会議でより明るく鮮明な映像への要望が高まる

第一三共株式会社様の多目的型交流施設である『NEXUS HAYAMA』では、活発なコミュニケーションをサポートするツールとして、2011年の開設当初から充実した映像音響設備が導入されていました。近年、研修・会議において資料映像の重要性が高まり、照明を落とさなくても鮮明な映像を提示できる設備に更新してほしいという要望が強くなってきたことで、最適な明るさを持ち、かつ信頼性の高いプロジェクターへの更新を検討されました。

### 導入した理由

#### 高輝度で鮮やかな色再現、信頼性の高いレーザープロジェクター

プロジェクターの更新においては、既設の大型スクリーンに鮮明な映像が投影できることを第一の条件にされました。次に、運営管理の負担を軽減するため、ランプ交換などのメンテナンスが軽減でき、トラブルが少ないなどの信頼性の高さも重要なポイントとして検討されました。その結果、光源やフィルターの交換が20000時間不要で、多くの施設で耐久性と安定動作の実績のある当社製レーザープロジェクターをご採用いただきました。

#### 国際会議場や宿泊室を備えた集い・学び・交流する拠点

第一三共株式会社様の多目的型交流施設として2011年に開設され、最大300人まで対応する大小多数のセミナールームや、海外とのビデオ会議が行なわれる国際会議場、190の宿泊室、カフェテリアや談話ラウンジなどを備え、国内外の社員の方々が集い・学び・交流する拠点となっています。

- 所在地: 神奈川県三浦郡葉山町上山口1560-43
- URL: <https://www.daiichisankyo.co.jp/>



▲滞在型の国際交流拠点である湘南国際村に立地する「NEXUS HAYAMA」

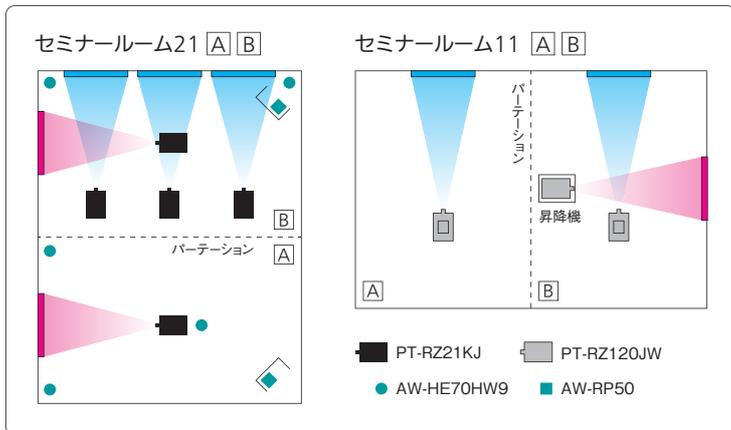
## 導入後の効果

### 鮮明な映像を投写するレーザープロジェクター

グローバルな医薬品事業を展開されている第一三株式会社様では、セミナーや会議で微妙な色再現が必要とされる映像資料を提示される機会が多くあります。総務推進部 総務・法務グループ 主席 大谷尚様は「従来のランプ式プロジェクターでは、照明を落とさないと資料が見にくいことがあり、明るく鮮明な映像をという要望が多々ありました」と振り返られます。既設スクリーンのサイズに合わせて最大で300人収容するセミナールーム21には20000 lmのPT-RZ21KJを、3面のスクリーンを備えた国際会議場と中規模のセミナールームには12000 lmのPT-RZ120JWを選定されました。高輝度・高コントラストの映像を投写するレーザープロジェクターは、明るい部屋環境でも正確な発色で詳細な映像を鮮明に再現します。「今回の更新で照明を落とさなくても鮮明な映像を提供できるようになり、参加者がストレスを感じずに会議や研修に集中できる環境が出来ました」(大谷様)。

### メンテナンスやトラブル対応の負荷が軽減された

『NEXUS HAYAMA』は大小合わせて17のセミナールームや会議室があり、機器のメンテナンスの軽減も課題でした。特にセミナールーム21は、4.3 mの高さの天井に設置されているためランプ交換などの負担が大きくなっていました。レーザープロジェクターは、光源やフィルターを長時間メンテナンスフリーで運用できるため、負担軽減に期待されています。また、レーザープロジェクターは高速スタートアップ&クイックオフも特長です。NEXUS HAYAMA運営スタッフの太田優美様は「マイクなどトラブルがあった時に、システムを再起動することがあります。以前のランプ式プロジェクターは立ち上がり時間に時間が掛かりご迷惑を掛けていましたが、レーザープロジェクターになって非常に早くなり、とてもありがたいです」と、その効果を実感されています。



▲国際会議場では調整室に設置された3台のPT-RZ120JWが正面のスクリーンに映像を投写



▲リモートカメラ5台もリプレイスされ、テレビ会議やセミナーなどのライブ配信に活用されている



▲大人数の研修が開かれるセミナールーム21では、PT-RZ21KJを5台設置。正面のスクリーンへの投写は3台を使用



▲側面のスクリーンにも2台のPT-RZ21KJで投写できるようになっており、パーティションで区切って2部屋として使うなど、フレキシブルに活用されている(左記レイアウト図参照)。操作にはリモートカメラコントローラーも設置されており、手元での操作が可能



▲セミナールーム11には2台のPT-RZ120JWを設置。昇降機に設置されている1台はパーティションを開放して使用する場合などに使用される(左記レイアウト図参照)

## 今後の展望

### 映像音響のトータルでクオリティを高めていきたい

レーザープロジェクターを中心とした今回の更新で、クオリティが高く安心して使用いただける映像環境を整えることができました。今後は音響設備においても同じようにクオリティを高めるため、パナソニックには映像音響のトータルで使い勝手が良いシステムを提案していただけることを期待しています。



## 納入機器



3チップDLP®方式レーザープロジェクター  
PT-RZ21KJ ×5台



3チップDLP®プロジェクター用ズームレンズ  
ET-D3LES20 ×5台



1チップDLP®方式レーザープロジェクター  
PT-RZ120JW ×9台



1チップDLP®プロジェクター用ズームレンズ  
ET-DLE350 ×3台



HDインテグレートヘッドカメラ  
AW-HE70HW9 ×9台



リモートカメラコントローラー  
AW-RP50 ×3台

■納入会社 株式会社毎日映像音響システム パナソニック システムソリューションズ ジャパン株式会社

■発行 パナソニック株式会社 コネクティッドソリューションズ社  
〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号

その他の納入事例に関しては、  
ホームページをご覧ください。

<https://panasonic.biz/cns/prodisplays/>  
<https://panasonic.biz/cns/projector/>

